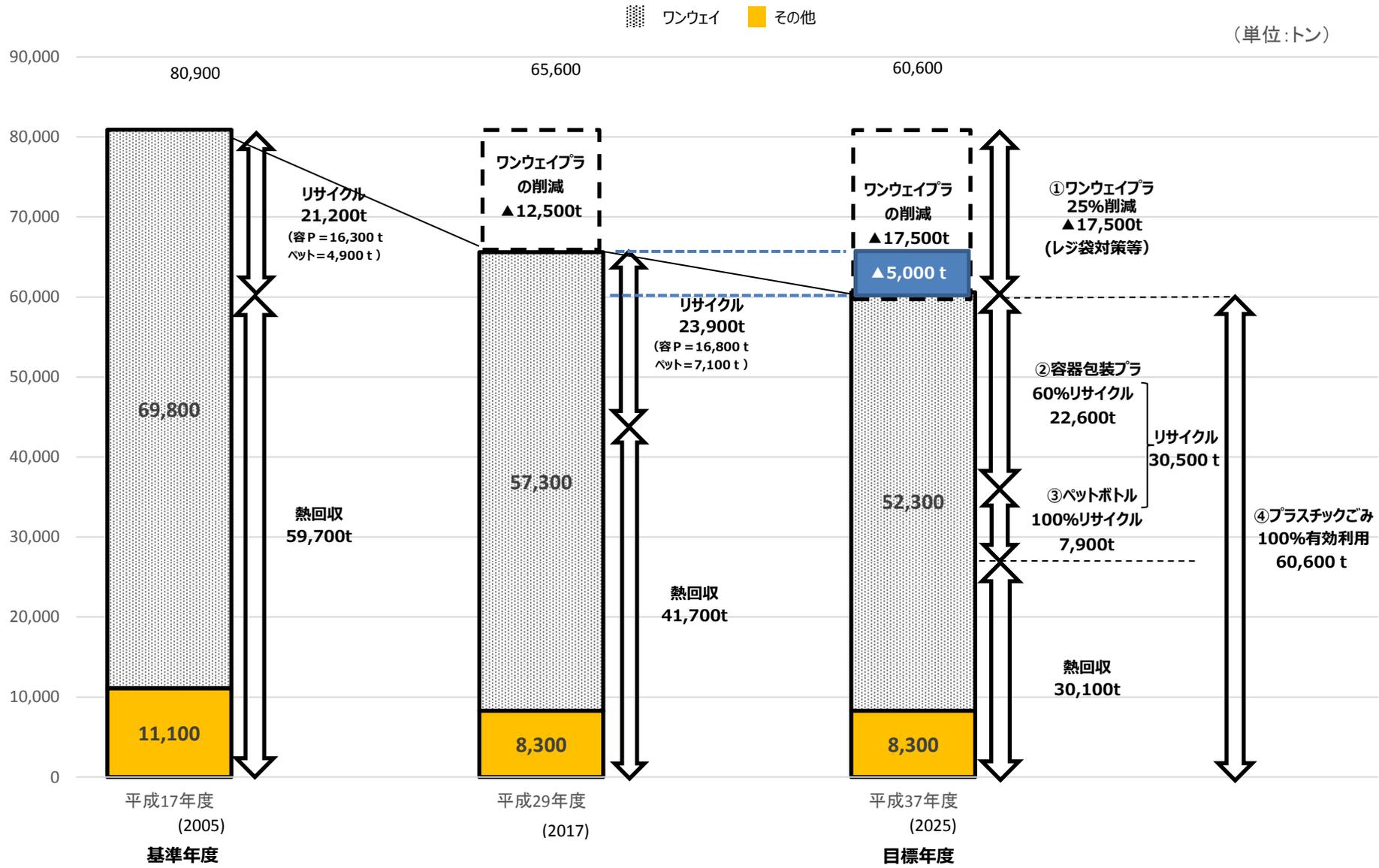


## 5. 大阪市「プラスチックごみ削減目標」



## 6. プラスチック削減に向けた手法と具体的な取組

●印 = 大阪市の新たな取組

収集	内容	用途	品目の例	手法	具体的な取組
容プラ	容器包装プラスチック	ワンウェイ	レジ袋、カップ類、パック類等	発生抑制	●大阪エコバッグ（マイバッグ）運動 ・詰め替え用品の使用 ・簡易包装 ・代替品の使用
				分別排出の促進	●区のごみ減量目標 （・誰にでも分かりやすい啓発 どの程度まで資源化可能かを写真等で表示するなど）
資源ごみ	ペットボトル	ワンウェイ	ペットボトル	発生抑制	・マイボトル運動 ・リターナブルびんの使用
				分別排出の促進	●新たなペットボトル・リサイクルシステム ・分別排出の促進（普通ごみ→資源ごみ）
普通ごみ	製品プラスチック	ワンウェイ	フォーク、スプーン、ストロー等	発生抑制	・「使わない」「もらわない」という行動 ・代替品の使用
		その他	おもちゃ、洗面器、ケース等	発生抑制	・再生プラスチックや代替品の使用
	【容プラ】 ①未分別のもの ②資源化不能のもの	ワンウェイ	①分別すれば資源化できる容プラ ②汚れ・異物がある容プラ	発生抑制	●大阪エコバッグ（マイバッグ）運動 ・詰め替え用品の使用 ・個別包装を選ばない、簡易包装 ・代替品の使用
				分別排出の促進	●区のごみ減量目標 分別排出の促進（普通ごみ→容プラ）
	【ペットボトル】 未分別のもの	ワンウェイ	分別すれば資源化できるペットボトル	発生抑制	・マイボトル運動 ・リターナブルびんの使用
				分別排出の促進	●新たなペットボトル・リサイクルシステム ・分別排出の促進（普通ごみ→資源ごみ）

### 3 具体的な取組（大阪エコバッグ運動）

使い捨てプラスチックのない  
社会への第一歩として、「大阪エコバッグ運動」を  
推進する。

#### ◇「大阪エコバッグ運動」とは

急な買い物の時も含めてレジ袋を使用することのないよう、  
エコバッグを常に携帯する運動

#### ◇「大阪エコバッグ運動」の推進

スーパーマーケットやコンビニエンスストア等、多くの事業者や  
市民団体など、あらゆるステークホルダーと連携し、市民の意識改革と  
ライフスタイルの変革を目的とした啓発に取り組む。

#### ◇具体的な取組み内容

- エコバッグを常に携帯することの啓発活動
- エコバッグの携帯にかかる啓発ポスターや啓発動画の作成
- あらゆるステークホルダーと連携した啓発キャンペーンの実施 など

# 3 具体的な取組（区ごとのごみ減量目標）

## 区ごとのごみ減量目標の設定

（取組イメージ）

○考え方

【資料1-2】

### 分別率アップの取組み

これは、家庭から出された普通ごみの写真です。  
家庭から出される普通ごみは年間約33.2万トンあり、その中には資源化できるものが約8.3万トンも含まれています。  
ごみの減量、資源の有効利用には、資源化できるものを分別して出すことが大切です。

ペットボトル 段ボール 紙パック お菓子の袋

まだまだ、分別できるよ！

<b>資源ごみ</b> 空き缶・ペットボトル 空きびん・金属製の生活用品 （別途で排出） スプレー缶・カセットボンベ	<b>古紙・衣類</b> 新聞（折込チラシ含む） 段ボール・紙パック・雑誌 その他の紙・衣類 ※品目ごとに分別して排出	<b>容器包装プラスチック</b> （主な品目）紙のバック 発泡トレイ・発泡スチロール お菓子の袋（紙は除く）など ③ マークの表示があるもの
--	---	---

私たちの住む街 資源ごみ 〇〇% 容器包装プラスチック 〇〇% 古紙・衣類 〇〇%

**目標**

〇〇（分別品目から選択）をもっと分別しよう！

1回に出す普通ごみの中から  
1人あたり〇〇g(◇◇ △△個分)を分けて出しましょう

・これまでの、大阪市全体でのごみ減量施策に加え、区ごとの分別排出率を示し、地域の排出状況に応じたきめ細かな実効性のある啓発活動を行う。

・具体的な行動計画を策定するとともに、市民に伝わる感覚的にわかりやすい表現とするため、減量目標を「発泡トレイ（L）1枚」「カップ麺容器1.5個」と表現して呼びかけを行っている。

・令和元年度の目標を全区で設定済であり、各区の分別排出状況について、振り返りを行うことで、PDCAサイクルをまわしながら、プラスチックごみ減量などをめざしていく

市民の行動につなげる啓発を実施

### 3 具体的な取組（新たなペットボトル・リサイクルシステム）

地域（市民）や事業者等あらゆるステークホルダーとのパートナーシップを基にした、回収・リサイクルシステムを構築します。

